

# JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)～(8)は必ず記入してください。(9)～(11)は、気づいた事項があれば記入して

(1) 担当支部:	北海道支部	(2) 記載者氏名:	田島 祥光	会員番号:	13058	事務局整理記入欄	北海道
分水嶺区分:	双子池～H089オプタテシケ山～H0915美瑛富士分岐	(3) 山行日:	2005年	8月	21日	(4) 天候:	曇りの

## (5) 参加者氏名および会員番号

サポート要員氏名および会

CL 金曾 朗	会友(入会申請中)	漆崎裕子	13041	鈴木貞信	13645		
SL 中村喜吉	10978	田島祥光	13058	中谷秀子	13657		
SL 助田陽一	12995	北守 清	13077	大畑博子	14041		
助田梨枝子	12996	大崎勝子	13269				
計					11名	計	

## (6) 山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略: 双子池C2～H089オプタテシケ山～H090ベベツ岳～H091石垣山～美瑛富士分岐～美瑛富士避難小屋～美瑛富士登山口													
アプローチ:													
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)～(11) 事項等
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	双子池C2	オプタテシケ山	142	45	55.45	43	28	41.25	1,456.8		5:10		(9), 暮
分水嶺到達点	双子池C2	"	142	45	55.45	43	28	41.25	1,456.8		5:10	A-2	(9)
H089	オプタテシケ山	"	142	45	5.54	43	28	12.94	2,014.3	7:45	8:05	A-2	(9),
H090	ベベツ岳	白金温泉	142	44	6.35	43	27	47.89	1,867.0	9:19	9:29	A-2	(9)
H091	石垣山	"	142	43	38.97	43	27	23.68	1,826.9	10:11	10:17	A-2	(9)
分水嶺離別点H0915	美瑛富士分岐	白金温泉	142	43	25.07	43	27	11.23	1,663.4	10:30	10:35	A-2	(8), (9)
歩行終了点	美瑛富士登山口	"	142	40	23.06	43	28	11.38	822.0	15:33		A-2	
総歩行時間(休憩時間を除く):												7時間	

## (7) 三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを記入してください	点名	等級	方位	保存 状況	特記事項
H089	美瑛岳	3		良好	山名はオプタテシケ山 T06.05.18 撰点

## (8) 人工施設の現況および地形図との相違点

分水嶺から300mほど離れるが、美瑛富士の裾のところに収容人員20人の近年改築された避難小屋がある。

## (9) 水および植生に関連した特記事項

オプタテシケ山の北東面に残る雪渓のとけた水と、斜面からの少量の差し水で双子池周辺の池を形成し、さらにはトノカリウシベツ川の源流となる。
双子池C2～美瑛富士分岐: 背の低いハイマツと高山植物帯。

## (10) その他の特記事項

今回の中央分水嶺踏査登山は道東地区担当170kmのフィナーレ登山として、全国から公募し実施された。
本隊の三川台～美瑛富士分岐までのコースは雨で条件が悪かったが予定どおり踏査した。迎え隊(27名)の美瑛富士コースは悪天候のため中止となった。

## (11) 写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明:
オプタテシケ山頂上にて
オプタテシケ山隊と美瑛富士隊との合流したフィナーレ登山(美瑛富士避難小屋前)



①オプタテシケ山山頂

オプタテシケ山頂上にて



③道東地区中央分水嶺フィナーレ登山

2005.8.21

オプタテシケ山隊と美瑛富士隊との合流したフィナーレ登山(美瑛富士避難小屋前)

ください。

- 214

雨

員番号

名

1
の特記
の関係
管地
)
(11)
)
)
), (10)
23分






